

イナ危機以降

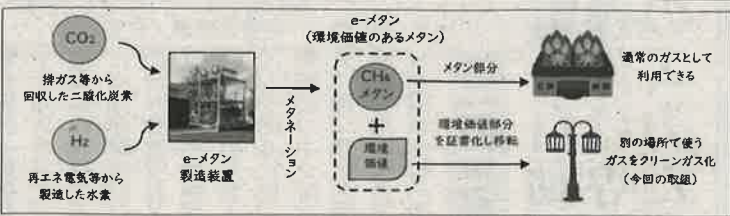
なっています。

オールボー市内でも一つのCCUSプロジェクトのサイトとして、欧州最大規模のセメント製造工場（Aalborg Portland）の見学ツアーがありました（写真2）。こちらでは、2022年よりセメント製造時に排出されるCO₂をアミンによる化学吸収法で回収する実証試験を日量1トのスケールで行っています。オールボー港の周辺エリアでは、このCO₂の回収以外にも、CO₂の輸送（パイプラインなど）、貯蔵などのバリューチェーン全体の実証プロジェクトが進められています。Aalborg Portlandでは、現在、年間200万ト以上のCO₂がセメント製造に伴い排出さ

0.00%で
指す
ロジエクト

前日のテクニ
では、オール
（of Aalborg）
er-to-X（P
プロジェクト
ました。この
オールボー大学と
港との共同プ
として、自然工
（自然風力発電）
造の風力発電）
造、CCUS
取、利用およ
して合成燃料
製造の実証
ています。さ
リアでは、他
発電（フレ
設備など、
USの多く
エクトが、オ
ホルボ、オール
ホルボ・供給
ホルボ・港が協
されています

上風力発電
10メガワットの
のブレード
（超）が実
の製造・テス
メンテナン
なインフラ
ま
、ブレ
のり
について
でも課題に



e-メタンからの環境価値移転のイメージ(提供：東京ガス)

横浜市／東京ガス

ン実証設備
横浜市鶴見

e-メタン由来・クリーンガス証書の環境価値を移転、「CNガス灯」横浜で灯る

横浜市と東京ガスは、人工的に製造されるメタンガスであるe-メタンに含まれる環境価値を切り離し、活用することに合意した。

両者は2023年7月にメタネーション実証試験に向けた連携協定を締結。三菱重工グループと共同で横浜市のゴミ焼却処理施設のひとつである鶴見工場の排ガスから分離・回収したCO₂を、東京ガス・横浜テクノステーション・メタネーション実証設備に導入し、e-メタンを製造する。e-メタンは、通常のガスとして利用できる。別の場所では、e-メタンをクリーンガス化（今回の取組）して、e-メタン（環境価値のあるメタン）を製造する。e-メタンは、通常のガスとして利用できる。別の場所では、e-メタンをクリーンガス化（今回の取組）して、e-メタン（環境価値のあるメタン）を製造する。

横浜市と東京ガスは、区に輸送。再エネ由来グリーン水素と合わせて、e-メタンを製造する原料として活用する実証を進めている。今回、このe-メタンについて、2024年4月に（一社）日本ガス協会によって創設されたグリーンガス証書制度に基づき、認定とグリーンガス証書を取得した。

グリーンガスに認定されると、e-メタンやバイオガスの認定証書相当の環境価値をエネルギー本体（エネルギー価値）から切り離し、移転が可能になる。今般、実証設備で今

スマートエネルギーWeek秋展で展示された家庭用蓄電池「J-OF」

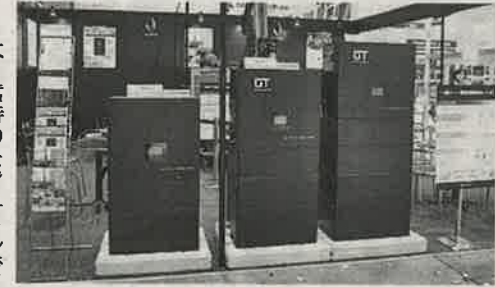
- *1: 10th International Conference on Smart Energy Systems <https://smartenergysystems.eu/2024-2/>
- *2: 新エネルギー新聞 コラム <https://www.newenergy-news.com/?p=40099>
- *3: 4DH Research Centre <http://www.4dh.eu/about-4dh>
- *4: 第4世代地域熱供給とは? <https://www.isep.or.jp/archives/library/11602>

家庭用蓄電池「J-OF」のJET認証を取得

再エネ発電所・電気関連設備などの施工を行う、常（福岡県北九州市）は9月に、取り扱う家庭用蓄電池「J-OF」のJET認証を取得した。既に200台以上を受注しており、好調に販売台数を伸ばしている。

「J-OF」は、インバータと蓄電池一体型のハイブリッド型蓄電池。家の負荷に応じて10時間/15時間/20時間の3タイプをラインアップする。全負荷型で、停電時でも太陽光から発電した電力が10時間まで使用できるのが特長だ。

一般的な蓄電システムは、分電盤以外に全負荷分電盤/特定負荷分電盤が必要だが、同製品は太陽光パネルで発電した電気を主分電盤に直接つなぐだけで設置できる。また、専用アプリを使えば、いつでもどこでも電力の使用量や蓄電量を可視化できるので安心だ。パワコン一体型で設置コストを抑え、専用架台も用意。バッテリー



「J-OF」は、インバータと蓄電池一体型のハイブリッド型蓄電池。家の負荷に応じて10時間/15時間/20時間の3タイプをラインアップする。全負荷型で、停電時でも太陽光から発電した電力が10時間まで使用できるのが特長だ。

一般的蓄電システムは、分電盤以外に全負荷分電盤/特定負荷分電盤が必要だが、同製品は太陽光パネルで発電した電気を主分電盤に直接つなぐだけで設置できる。また、専用アプリを使えば、いつでもどこでも電力の使用量や蓄電量を可視化できるので安心だ。パワコン一体型で設置コストを抑え、専用架台も用意。バッテリー

工事会社目線仕様で施工会社募集中